



2016年3月25日

各 位

会 社 名 株式会社 ツヴァイ
代 表 者 代表取締役社長 縣 厚伸
(コード番号：2417)
問 合 せ 先 経営管理本部長 後藤 喜一
(TEL：03-6858-6544)
当社の親会社 イオン株式会社
代 表 者 名 取締役兼代表執行役社長 岡田 元也
(コード番号：8267)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2016年2月期（2015年3月1日～2016年2月29日）について、2015年4月9日に公表いたしました連結業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせします。

記

1. 2016年2月期通期連結業績予想の修正（2015年3月1日～2016年2月29日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|------------------------|--------------|------------|------------|------------|----------------|
| 前回発表予想 (A) | 百万円 4,000 | 百万円 250 | 百万円 280 | 百万円 160 | 円 銭 40.73 |
| 今回業績予想 (B) | 3,891 | 147 | 168 | 80 | 20.30 |
| 増減額 (B-A) | △109 | △103 | △112 | △80 | — |
| 増減率 (%) | △2.7 | △41.2 | △40.0 | △50.0 | — |
| (ご参考) 前期実績 2015年2月期 | 3,793 | 221 | 271 | 157 | 40.15 |

2. 修正の理由

2016年2月期は、基幹システムの刷新などのIT投資とマリッジコンサルタント (MC) の育成および働き方改革による経営構造改革に取り組んでまいりました。その成果もあり、新規入会者は前年比110.2%となりましたが、入会後の会員サポートの課題解決に時間がかかり、退会者は新規入会者を上回り、会員数は減少となりました。会員数の減少を補うべく、第4四半期に大型キャンペーンを実施いたしましたが、挽回することが出来ず、売上高は計画を下回りました。また、経費削減策にも取り組みましたが、利益の計画差を補うことは出来ませんでした。

今後は、投資効果を確実に収益に反映させると共に、多様化するお客さまのニーズに対応するサービス体制の構築に取り組んでまいります。

(注) 上記の業績予想は、本資料発表日現在において、入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上